


しもすわ未来議会(一般質問 要旨)

各議員はそれぞれの学校の代表として、下諏訪町の「まちづくり」について様々な意見や質問をぶつけてくれました

議席8番 高橋 幸江 議員 (下諏訪向陽高校)
～より暮らしやすい町に～

高橋議員 町民や学生、観光客など多くの人が下諏訪駅を利用します。より便利で使いやすくなるよう、色々な情報を提供できる電光掲示板やスクリーン等を設置できないか提案しました。


町長 駅の利便性を向上させることは非常に重要で、今までも別の部分で整備してきました。提案の掲示板などは設置だけでなく、維持管理や人件費にも多くのお金が必要となります。流す情報もPR的なものであれば良いが、便利な情報はリアルタイムで必要になり、その情報の扱いが非常に難しいです。食祭館にあるスクリーンや駅長さんのご好意で設置していただいた展示スペースなどをうまく活用できるよう検討していきたいと答弁しました。



議席6番 松下 奈未 議員 (下諏訪中学校)
～下諏訪町の国際交流について～

松下議員 海外に姉妹校をつくり交流できないか。また、学生英語観光ガイドや、海外の方をお迎えする企画への参加など、英語を生かせる交流の場を設けて欲しいと提案しました。


町長 学校に来ていただいている外国人講師の方々を通じて、すぐに姉妹校とはいきませんが、交流を深めていくことは検討できるかと思えます。また、現在町が重視しているインバウンド型の観光において、観光振興局で誘致に力を入れています。海外へキャンペーンに行くと、交流体験をしたいという希望は結構あります。そのあたりで、学校の先生にも協力をいただきながら交流の機会を増やしていければと答弁しました。



議席3番 八田 航太郎 議員 (下諏訪向陽高校)
～下諏訪町をスポーツの町に～

八田議員 下諏訪町が今後も長寿の町であり続ける為、町民が体を動かせる施設の拡充や公園広場の芝生化などを提案しました。


町長 昨年策定したスポーツ振興計画では、町民がスポーツを通して健康でいられる事を大きな目標としています。高木から艇庫までをスポーツ推進ゾーンとし、湖畔には現在13基の健康器具を設置しています。また、高木の運動公園を有効活用できるように再整備すると共に、赤砂崎の防災公園には、芝生の広場を設置するなど広場を多目的に利用できる様、検討しています。さらに、高浜には温泉を利用し、歩行浴といった事も出来る健康施設の建設もおこなっていくと答弁しました。



議席1番 宮坂 ひより 議員 (下諏訪中学校)
～小中学校のスケート授業について～

宮坂議員 スケート人口が減ってきてとても寂しい。スケート靴を持っていない児童や生徒が、スケート靴を借りる際の補助や、スケート教室やスケート競技のPRを町としておこなっていただきたいと提案しました。


町長 スケート靴の補助は、行政としておこなうには非常に難しい部分があります。しかし、使わなくなったスケート靴を有効活用できるようなシステムを作るとは、学校関係者と協力してできるかも知れないので検討していきます。また、教室や競技のPRに関しては、体協スケート部の皆さんとも検討・協力しながら、広報誌やホームページ等でお知らせできるよう工夫していきたいと答弁しました。



議席9番 田村 はるか 議員 (下諏訪中学校)
～小中高生を中心とした活動について～

田村議員 観光名所の紹介文や看板作成、お舟祭り後の清掃活動などを小中学生主体で町の協力を仰ぎながら企画運営するような活動を行えないか提案しました。


町長 大変うれしい提案ですが、小中学生だけで企画運営するのは非常に難しいです。観光については、協会などとコラボレーションし、専門的な意見に若い皆さんの発想を加えていければ素晴らしいと思えます。お舟祭りについては、御頭郷の皆さんの意識が高い為、祭りの後は非常にきれいでゴミもほとんど無く、組織的に清掃活動をしなくてよい状況です。普段から「ゴミを捨てない」「ゴミがあったら拾う」という心がけを持っていただき、そのような違う形で協力いただきたいと答弁しました。



議席7番 片桐 諄香 議員 (下諏訪中学校)
～町の観光の今後について～

片桐議員 観光客に下諏訪町の良いところを、もっとPRする為に、空き店舗を活用できないか。また、小中学生が下諏訪町のCMを制作するなど町の活性化のために協力できないか提案しました。


町長 PRは非常に重要。昨年から2回ほど匠の皆さんのご協力をいただき東京都内でアンテナショップを短期間おこなってもらい、非常に好評でした。町内でも大社通りの整備が終われば観光客の導線も変化していきます。三角八町エリアを中心に、色々な工夫や企画を各お店の協力の下おこなえればと思います。CM制作は観光協会などと一緒に協力して制作していただく事が一番良い形かと思えます。ぜひ協力いただきたいと答弁しました。



議席4番 小林 かん菜 議員 (下諏訪向陽高校)
～下諏訪町の新たな名物・お土産づくり～

小林議員 中高生で町の特産品をプロデュースして商品化できないか。そういった活動を通し下諏訪との結びつきを強くすると共に、大人になってから下諏訪力として還元できるのではないかと提案しました。


町長 商品開発というのは非常に難しいことです。過去にも商工会議所を中心に商品開発をしたけれど、衛生的な問題が発生し最終的に断念したことがあります。中高生だけでおこなうのは本当に厳しいですが、今後も地域の方々が様々な商品の企画を提案してくれると思います。その時には是非積極的に参加していただき、若い発想の中で地域の皆さんと協力をして、素晴らしい提案をしていただきたいと答弁しました。



議席2番 両角 彩由季 議員 (下諏訪中学校)
～太陽光パネルの設置について～

両角議員 クリーンエネルギーに興味がある。諏訪湖の消波堤や小中学校、その他公共施設に太陽光パネルを設置するなど、下諏訪町をクリーンエネルギータウンとして発信することについて提案しました。

町長 消波堤については、高い波が起こったときの設備的な問題や町の施設ではないことから実現は難しいですが、南小には改築工事に合わせパネルの設置を予定しています。また、諏訪湖畔の街路灯についても一部ソーラー型に変えました。これは町内の企業の皆さんに研究・開発をしていただいたものに整備しています。今後も、そういった皆さんと協力しながら自然エネルギーの導入について力を入れていきたいと答弁しました。



今日の想いを忘れずに

町というのは我々行政だけでは成り立たず、皆さんのような児童・生徒も含めた地域の方々の力や思いが結集して、この素晴らしい町が出来ています。

今日、皆さんから、少しでも下諏訪町を良くしようと、様々なご提案をいただきました。私はその思いを大切に、できる限り対応していきたいと思えます。


今日の未来議会を通して、皆さんの下諏訪町に対する気持ち・想いは新たなものになったのではないのでしょうか。どうかその想いを忘れることなく、今後の成長に生かしていただきたいと思えます。本日は本当にありがとうございました。



議席5番 中條 真歩 議員 (下諏訪中学校)
～下諏訪町の友好交流について～

小林議員 町で力を入れている英語教育を活用できる様、姉妹都市をはじめとする海外の都市との間で、学生間の定期的なホームステイをおこなうなどの検討をして欲しいと提案しました。

町長 現在、町にはそういった姉妹都市が無く、また、相手もあることから何かのきっかけがないと新たな姉妹都市提携はできません。予算的なこともあり、定期的なホームステイをおこなうことも非常に難しい事とご理解いただかなくてはなりません。ただ、英語を活用する機会という点で、現在下中でおこなっているスカイプによる交流は色々な可能性を持っていますので、交流への活用を検討してまいりたいと答弁しました。




質問と答弁の全容については、町のホームページで「しもすわ未来議会会議録」を掲載します。